

資料 4

<カレンダーベース市中発行額>

区分	18年度当初			18年度補正後			19年度予定			(b) - (a)			
	(a)						(b)						
30年債	0.5兆円	×	4回	2.0兆円	0.5兆円	×	1回	2.3兆円	0.6兆円	×	4回	2.4兆円	0.4兆円
					0.6兆円	×	3回						
20年債	0.8兆円	×	12回	9.6兆円	0.8兆円	×	12回	9.6兆円	0.8兆円	×	12回	9.6兆円	-
10年債	1.9兆円	×	12回	22.8兆円	1.9兆円	×	12回	22.8兆円	1.9兆円	×	12回	22.8兆円	-
5年債	2.0兆円	×	12回	24.0兆円	2.0兆円	×	12回	24.0兆円	2.0兆円	×	12回	24.0兆円	-
2年債	1.7兆円	×	12回	20.4兆円	1.7兆円	×	12回	20.4兆円	1.7兆円	×	12回	20.4兆円	-
TB1年	1.4兆円	×	12回	16.8兆円	1.4兆円	×	12回	16.8兆円	1.4兆円	×	12回	16.8兆円	-
TB6か月	2.0兆円	×	6回	12.0兆円	2.0兆円	×	4回	8.0兆円	2.0兆円	×	3回	6.0兆円	▲6.0兆円
15年変動債	1.3兆円	×	6回	7.8兆円	1.1兆円	×	4回	5.4兆円	1.0兆円	×	4回	4.0兆円	▲3.8兆円
					1.0兆円	×	1回						
10年物価連動債	0.5兆円	×	4回	2.0兆円	0.5兆円	×	5回	2.5兆円	0.5兆円	×	6回	3.0兆円	1.0兆円
流動性供給入札	0.1兆円	×	6回	0.6兆円	0.1兆円	×	12回	1.2兆円	0.1兆円	×	6回	0.6兆円	-
計	118.0兆円				113.0兆円				109.6兆円				▲8.4兆円

(注1)市場の状況等を踏まえ、必要に応じ、年度の途中でも適宜見直すことがある。

(注2)上記に加えて、30年債、20年債、10年債、5年債、2年債、15年変動利付債及び10年物価連動債については、価格(利回り)競争入札後に実施される国債市場特別参加者向けの第 非価格競争入札による発行が行われる(価格競争入札及び第 非価格競争入札又は利回り競争入札における各特別参加者の落札額の10%を上限)。

(注3)カレンダーベース市中発行額とは、あらかじめ定期的に額を定めて入札により発行する国債の、4月から翌年3月までの発行予定額の総額をいう。